

組織と人命

遺族と考える

七十七銀行女川支店
津波被災訴訟

災害発生直後の命を守るべき場面で、ご自身やあなたの大切なお子さんが、会社や学校から自分の考えとは違う避難指示を受けたとしたら。あなたはどうしますか？

東日本大震災発災時、七十七銀行女川支店の行員だった田村健太さんは、高台への避難が防災無線で呼びかけられた中、支店の屋上に避難するよう上司から指示され津波の犠牲となりました。組織社会の中で、それぞれの尊い命を守るためにはどのように対応すべきなのか。田村さんご遺族とともに、自分自身や職場の対応について今一度、問う機会を持ちませんか？

2024年 2月25日

参加費無料
(要予約)

10:00~11:50 (受付 9:45~)

登壇者

田村 孝行さん、弘美さん ご夫妻
(弘美さんはオンライン登壇)



東日本大震災による宮城県女川町での勤務先管理下の息子の死を機に、夫婦で震災伝承活動や企業・組織防災講演、いのちの学習、大学での講義等に取り組む。孝行さんは、2014年に防災士資格を取得。2019年11月、一般財団法人健太いのちの教室を設立。2020年に勤務先を早期退職し、健太いのちの教室の活動に専念する。全国の企業事故の遺族とも連携し、人命優先・事前の備えを行える企業のあり方を伝え、防災力を高める活動を行っている。三菱電機勤務時代には、静岡県への出張も多数。

孝行さんは、2014年に防災士資格を取得。2019年11月、一般財団法人健太いのちの教室を設立。2020年に勤務先を早期退職し、健太いのちの教室の活動に専念する。全国の企業事故の遺族とも連携し、人命優先・事前の備えを行える企業のあり方を伝え、防災力を高める活動を行っている。三菱電機勤務時代には、静岡県への出張も多数。

進行・対談

弁護士 永野 海氏



弁護士、防災士。日弁連復興支援委員会副委員長など災害関連の役職多数。浜松市防災学習センターの指定管理者である、認定NPO法人はままつ子育てネットワークびびの理事も務める。「被災者生活再建カード」など各種被災者支援ツールを開発。全国各地での防災講演、研修講師と災害被災地支援活動がライフワーク。趣味は地層・断層巡り。主な論文・著作は「弁護士のための水害・土砂災害対策Q&A」「みんなの津波避難22のルール」など。

タイムスケジュール [2部制]

[第1部]

10:00~11:00
田村夫妻による講演会
田村 孝行さん(会場登壇)、
弘美さん(オンライン登壇)

11:00~11:05
休憩

[第2部]

11:05~11:35
田村 孝行さん、永野 海弁護士対談
11:35~11:50
質疑応答 / アンケート記入

会場受講
定員 40名
応募多数時、抽選

オンライン受講
定員 50名
応募多数時、抽選

オンライン受講をご希望の方は、
申込フォームからお申込みください。

形式

- 会場受講
(浜松市防災学習センター 3F講座室)
- オンライン受講 (Zoomを使用)

対象

どなたでも

申込

- ホームページ上の申込フォーム

右記のコードより ▶
※締切後、ご案内をメールにてお送りします。フォームに記載したアドレスが受信できるよう、設定をお願いいたします。



- 往復はがき郵送 [2月16日(金)必着]

以下内容を往復はがきにご記入の上、当センターまでご郵送ください。

〒430-0941 浜松市中央区山下町192番地
①講座名 ②参加者氏名 ③年代 ④郵便番号 ⑤住所 ⑥電話番号

※締切後、ご案内をはがきにてお送りします。

締切

2024年2月16日(金)

主催：浜松市防災学習センター 浜松市中央区山下町192(無料駐車場あり)
053-474-8555 <https://www.hamabosai.jp>
後援：静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、FMHarO!、ウィンディ

講座やイベントの
最新情報を配信します!

